

Education Service

装置の可能性を最大限に引き出すための教育サービス

FlexEducation：変化する課題やニーズに合わせた最適なエデュケーションサービスを

FlexEducationは、変化する「課題」や「お困りごと」に対し、お客様が「欲しい」と思うエデュケーションをフレキシブルに提供するサービスです。Siemens Healthineersのエデュケーション

スタッフがご施設の状況や要望をお伺いし、ご施設にとって最適な教育プランをご提案いたします。



導入事例：社会医療法人敬愛会 中頭病院



お話をうかがった先生

田港 朝秀 放射線部科長
血管撮影装置担当 我如古 春二 技師
磁気共鳴診断装置担当 宮崎 信義 技師
X線CT装置担当 山田 圭介 技師

ご施設の特徴を教えてください

宮崎 様 救急車の数は多く予約外の検査の発生もすごく多いので、それにどんどん対応していかなければならないような現場環境です。そのため装置のスペシャリストよりもジェネラリストが求められます。我々の部署はローテーションですが、専門知識を持ったスタッフが各モダリティに1,2名固定で配置され、その担当者が責任をもって新人を含むローテーションスタッフを教育しながら特殊検査の対応もしています。

初めてFlexEducationの説明を受けられた時はどのように感じましたか

山田 様 率直な印象は、(選べるサービスが多すぎて)どうしようかな、というものでした。ですが、今まではオンサイトトレーニングだけだったので幅が広がったと感じました。

田港 科長 最初はコンテンツの多さに良い意味でびっくりして、すごいなと思いました。今まで

オンサイトトレーニングばかりだったので、ここまで幅広く提案できるのは素晴らしいと思います。私たちも思い浮かばなかったコンテンツもあったので、「そういった視点もあるんだ」と思ってすごく好印象です。

エデュケーションスタッフが最初にご施設のご要望をお伺いしたうえでプランを提案する取り組みはいかがでしたでしょうか

宮崎 様 エデュケーションスタッフからサービスプランを提案してもらって一緒に考えたので、サービスが多くて分からない状態からでもスムーズに決められて助かりました。すごく良い方法で提案していただいたと思います。

我如古 様 他のモダリティと一緒にまとまって説明してもらえたことで、分からないことを後でお互いに聞けたので、個別で実施するよりも助かりました。

弊社からの提供プランは最初に伺ったご要望にお応えできていましたでしょうか

宮崎 様 応えてもらっていると感じます。MRIではエデュケーションスタッフに来てもらうたびに「今、こういったことができるように取り組んでいます」と話して将来を見据えながらプランを進めています。

山田 様 今までCTで測定をしていなかったので初年度はCTDI測定でCTの基盤を作り、翌年はエデュケーションスタッフのトレーニングで検査部門をしっかりとしていこうとプラン立てしました。

CRTも新人の意欲を出すためにどんどん率先

して受講させようと思っています。

我如古 様 血管撮影装置では、当初は外部から医師が来た時のためにオンサイトトレーニングにしていたのですが、エデュケーションスタッフから提案いただきクラスルームトレーニングに変更しました。参加した新人スタッフにとって良い刺激になったみたいなので今後も活用しようと思っています。

Siemens Healthineersの教育サービスに対するご感想をお聞かせください

田港 科長 Siemens Healthineersの装置を入れたときにいろいろなモダリティのエデュケーションスタッフに来てもらいましたが、すべてのエデュケーションスタッフの接遇がすごく良くて好印象でした。ここまでスタッフ教育が行き届いていて、なおかつエデュケーションサービスの中身を見るとユーザー目線に立ってものを作っているということが感じられました。本来サービスとはこうあるべきだなということを改めて認識することができました。



(左から) 我如古 技師 山田 技師 田港 科長 宮崎 技師